

03.05.10 定例名古屋勉強会

場所：名古屋ボランティア NPO センター

参加：岸本、水野、近藤、宮田（記）

内容：

○ 税金の勉強会について

近藤さんから山下勉強会についての報告があった。

第一回は「税の解体新書」を使っての説明を行ったが、一般の人には難しいと思われたため、二回目は内容として試しに「税金クイズ」を行った。参加者は1名。

結果、前回よりかなり評判はよく、今後クイズ形式に力点を置くとのこと。

余談話を織り交ぜ、関心を向けていくと良いのではないか。

<参加者の意見>

議員さんに選挙前に税金クイズをさせてはどうか。

ここから総務費とは何か？と疑問へとつながると良い。

節税や年金に大きな関心があった⇒そこと関連させて本質的なところに切り込んでいくこともできるのではないか。

○ 行政事務のシステム化（水野）

業務のより分かりやすいシステムをつくることで例えば、外国人や産休の人にも雇用を受け入れることが出来るのではないか。

目標管理は成果を測りにくい行政では馴染みにくい。